



JAPAN FOUNDATION

プレスリリース
報道関係各位

国際交流基金



2017年5月16日
No. 2017-006-1/1

日中国交正常化 45 周年記念事業 国際交流基金が両国各地で日中映画交流事業を実施 5月の中国・広州での「日本映画ウィーク」を皮切りに

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、本年で日中両国の国交正常化から 45 周年を迎えることを記念し、日本と中国両国の各地で、互いの国の映画作品を上映するなどの日中映画交流事業を行います。本事業の第一弾として、5月26日（金）から28日（日）までの3日間、中国・広州で「第1回日本映画広州上映ウィーク」を開催いたします。



写真左：オープニング会場の金逸空中電影城（広州タワー） 右：上映作品の『セトウツミ』(c)2016 映画『セトウツミ』製作委員会 [c]此元和津也(別冊少年チャンピオン)2013

当基金では、日中国交正常化 45 周年記念事業として 3 月に『松竹大歌舞伎北京公演』を大変盛況のうちに終えました。本事業は映画にフォーカスし、日中の交流を深めるイベントです。大規模な国際映画祭などを除いては、日本映画が上映されることが極めて少ない中国において、近年官民挙げて日本映画の中国市場への進出が取り組まれています。そのような中、日本映画祭は日本の魅力を伝える大変貴重な機会であり、本事業を通じて日本映画ファンを増やすとともに、日本映画の市場進出を促進することを目指します。

今後、中国の複数都市でも映画祭を開催するほか、中国映画を日本に紹介する映画祭も国内各地で実施し、文化交流をさらに進めて行く予定です。つきましては、本事業のスタートにあたる『第1回日本映画広州上映ウィーク』の概要が決まりましたのでお知らせいたします。

記

- 【事業名】 日中国交正常化 45 周年記念 第1回日本映画広州上映ウィーク
- 【日時】 2017年5月26日（金）14時30分 オープニング式典（招待のみ）
15時50分 『セトウツミ』上映と『セトウツミ』大森立嗣監督、
近藤貴彦プロデューサーによるトークイベント
27日（土）14時30分 大森監督、近藤プロデューサーによる
広東外語外貿大学での『セトウツミ』上映とトーク
19時 『セトウツミ』上映と Q&A
(大森監督、近藤プロデューサー登壇)
26～28日 映画上映
- 【上映作品】 『セトウツミ』（大森立嗣監督）、『東京物語』（小津安二郎監督）、
『家族はつらいよ』（山田洋次監督）、『64（前編）』『64（後編）』（瀧々敬久監督）、
『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『残穢』（中村義洋監督） 計7作品
- 【会場】 金逸空中電影城（広州タワー）、保利国際影城広州中环店、広州中華広場電影城、
広東外語外貿大学
- 【入場料】 35元前後（作品、日時によって異なる。一般興行は60元前後）
- 【主催】 独立行政法人国際交流基金、広東省電影行業協会
- 【後援】 在広州日本国総領事館、日本貿易振興機構（JETRO）広州事務所

以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 映像事業部映画チーム（担当：寺江）

Tel: 03-5369-6064

取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：二村、熊倉、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp